

全国スキル調査 2020

# スキル調査レポート

2020年 12月

ITスキル研究フォーラム (iSRF)

# 目次

1. 調査概要	.....	1
2. 調査結果	.....	6
3. 資料編 (グラフデータ)	.....	22

# 1. 調査概要

## ● 調査の背景・目的等

本年度も昨年に引き続き、ソフトウェア開発やプロジェクトマネジメント、情報セキュリティからIoT/AIといった新しい分野までのスキル実態を調査することで課題と取り組むべきことを明らかにすることを目的として実施した。個々人にとっては、自分自身の14の分野におけるスキルを客観的に把握することが可能。

また、今回の調査では、前回に引き続き、企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)推進実態を明らかにするため、調査参加者が所属する企業がどのような取り組みをどの程度行っているかについて、11項目（49問）のアンケートを実施した。

調査結果は、「DX意識と行動調査ワーキンググループ」により回答者のスキルや職種・役職、所属企業の業態・規模などによる差異や相関性などを分析した。分析結果は、ITスキル研究フォーラム（iSRF）のWebサイトにて公開する予定。

デジタルトランスフォーメーション(DX)に関するアンケート内容は、一般ビジネスパーソン向けの「DX実態意識と行動調査」のものと同じとした。

## ● 対象者

情報システムやソフトウェア、各種デジタル技術の設計・開発・運用に携わるエンジニアやマネージャー、組織内のIT利活用部門の担当者

## ● 調査方法／調査内容

使用したツール	スキル診断システム「DS-Multirole【DX】」
回答方法	・Webサイト上で5つの選択肢からひとつを選んで回答（下記①②③） ・Webサイト上で各設問につき3～8個ある選択肢からひとつを選んで回答（下記④⑤）
設問内容	①14の役割に関わる業務スキル設問・・・106問 ②DXへの意識と行動に関する設問・・・24問 ③コアコンピテンシーに関する設問・・・72問 ④デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進実態に関する設問・・・11項目（計49問） ⑤仕事のやりがい、将来のキャリア等についての設問・・・2問 ※その他、自由回答の「ストレスチェック」、「パーソナリティ診断」、「文章チェック」など

## ● 調査期間

2020年6月15日（月）～8月16日（日）

## ● 有効回答人数

999 人

## ● マルチロールスキル診断について

iSRFでは、IT関連の業務に携わる人材像を14種類に区分し、実際には1人で何役かを担うことを想定して、役割／ロールと呼称。スキル診断では、受診者はどの役割を担っているかに関わらず、全員、共通の設問（106問）に回答。回答完了時に、以下に示す14の役割／ロールについての診断結果（スキルレベル）を診断結果画面に提示。

役割／ロール 一覧 （その1）

	役割／ロール	説 明
1	ISストラテジスト	企業の経営戦略と整合したIT戦略・計画の策定と評価およびITガバナンスの推進を行う。IT戦略・計画の策定にあたっては、担当事業のビジネスの側面から、各事業部門の企画担当・IT化担当と協業し、事業部門のITに関するニーズを把握・分析し、適切なITソリューションの企画・提案する。策定したIT戦略の投資効果、顧客満足度に責任を持つ。
2	システムアーキテクト	ビジネス環境の変化や情報技術の進展を捉え、ビジネス戦略を実現するために情報システム全体の品質（整合性、一貫性等）を保ったITアーキテクチャを設計する。
3	プロジェクトマネージャ	プロジェクトマネジメント関連技術、プロジェクトの提案、立上げ、計画、実行、監視コントロール、終結を実施し、計画された納入物・サービスとその要求品質・コスト・納期（QCD）に責任を持つ。活動領域として、戦略的情報化企画（課題整理、分析）、システム設計、開発、システム構築、および運用、保守の管理・統制を実施する。
4	ソフトウェア開発ベシャリスト	汎用業務（基幹系）や個別業務において、アプリケーションやミドルウェア開発、およびパッケージ導入に関する専門技術を活用し、ソフトウェアの設計、開発、導入（開発サービスのユーザー環境本番テスト）を実施する。構築したアプリケーションの品質（機能性、回復性、利便性等）に責任を持つ。
5	エッジ／組み込みエンジニア	業務用途ごとに、あるいは業界に求められるサービスの特性に応じて、開発期間、開発コスト、製造コスト、運用コスト、機能、信頼性、継続性のトレードオフを踏まえたデバイス設計を行う。 実装では、デバイスだけでなくネットワークやクラウドの動向を把握し、それを踏まえた上で適切な技術を選択できる。
6	品質保証マネジメント	全社または組織としての品質標準を定め、関係組織への導入、および品質向上に向けた取組の維持・改善を行う。
7	基盤スペシャリスト	ハードウェア、基本ソフトウェア／ミドルウェア、ネットワーク、システム管理、セキュリティに関する専門技術や最新動向を把握・活用し、顧客環境に適切なシステム基盤の導入、カスタマイズ、保守を実施する。また、構築したシステム基盤の性能・品質・可用性・信頼性などに責任を持つ。
8	ネットワークスペシャリスト	デバイス数や設置場所、またデバイス間の直接通信といった要件または実績からトラフィックパターンを導き出し、最適な通信方式や設備・コストを提案し実装する。運用開始後はモニタリングにて改善する。
9	情報セキュリティアーキテクト	強固なセキュリティ対策が求められる情報システムのアーキテクチャの設計を担う役割。システムの企画・開発・構築・運用の各工程において、情報セキュリティ対策が十分に機能し、維持されることを担う。
10	運用スペシャリスト	運用および保守（ソリューション運用（システムおよび業務））を主な活動領域とし、情報システムの効果最大化のために、安定的・効率的にシステム運用することに責任を持つ。

## ● マルチロールスキル診断について

### 役割／ロール 一覧 (その2)

	役割／ロール	説明
11	データサイエンティスト	データを活用し、分析手法を駆使し、成果に繋がるビジネスモデルや業務改善のための示唆を提言する。また、収集されたデータを分析しやすい形に加工し、様々な統計分析手法、モデリングやシミュレーションを業務に適用する。
12	AIプランナー	現場で活用できるようなUI・業務設計をおこない、周囲との調整（PM）を行う
13	AIアナリスト	データとライブラリなどを利用して、AIの構築や統計を駆使し、企画側にとって有用な知見・示唆を生み出すために、問題を解き明かす
14	AIシステムエンジニア	学習モデル済みモデルなど構築されたAIを活用し、企画されたビジネスで利用できるよう周辺技術とあわせてシステムに実装する

マルチロールスキル診断の結果は、レベル0.0～4.9の値で表示。各レベル値の定義は以下のとおり。

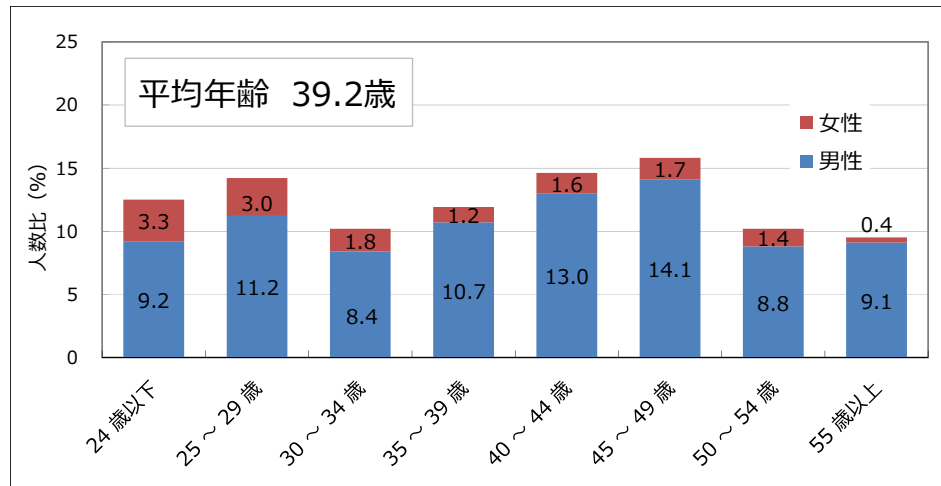
レベル区分	レベル値の範囲	定義
レベル4	4.0 ～ 4.9	プロフェッショナルとしてスキルの専門分野が確立し、自らのスキルを活用することによって、独力で業務上の課題の発見と解決をリードするレベル。社内において、プロフェッショナルとして求められる経験の知識化とその応用（組織内の技術支援）に貢献しており、ハイレベルのプレーヤーとして認められる。
レベル3	3.0 ～ 3.9	要求された作業を全て独力で遂行し、必要な応用的知識・技能を必要とする業務を担当することができる。
レベル2	2.0 ～ 2.9	最低限必要な基礎知識を有し、上位者の指導の下に、要求された作業を担当することができる。
レベル1	1.0 ～ 1.9	最低限必要な基礎知識を有している。
未経験	0.0 ～ 0.9	未経験レベル（詳細定義なし）

## 2. 調査結果

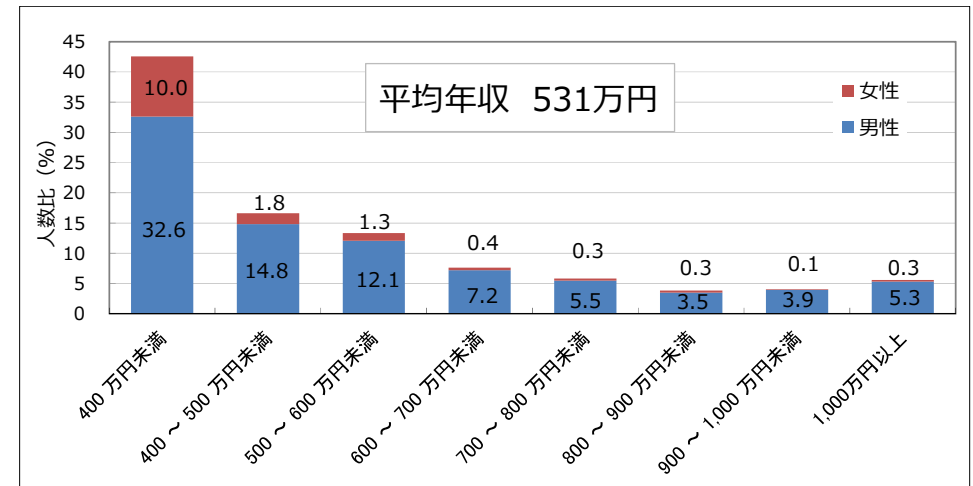


# 回答者の属性

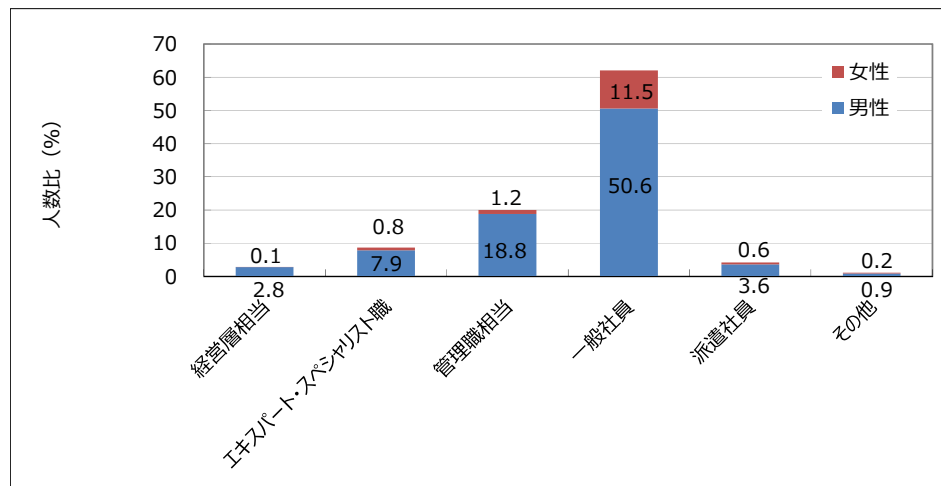
## 1-1. 年齢



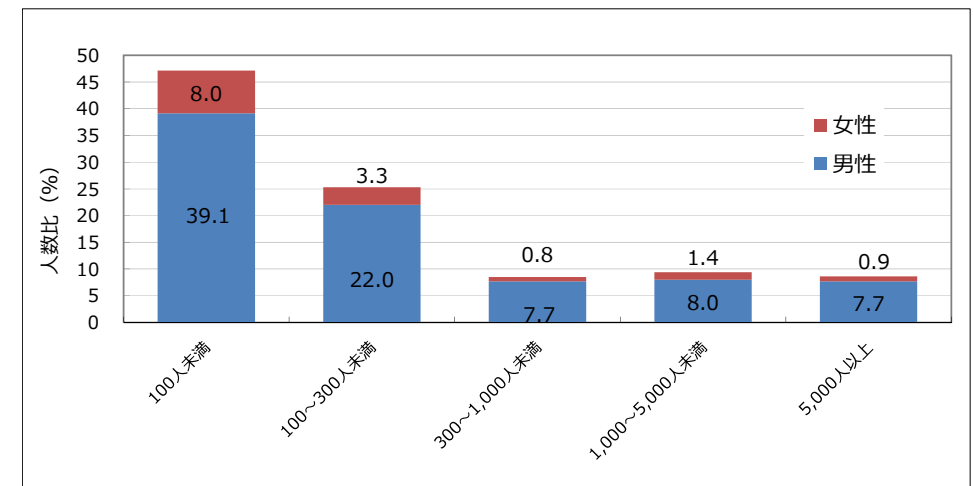
## 1-2. 年収



## 1-3. 役職

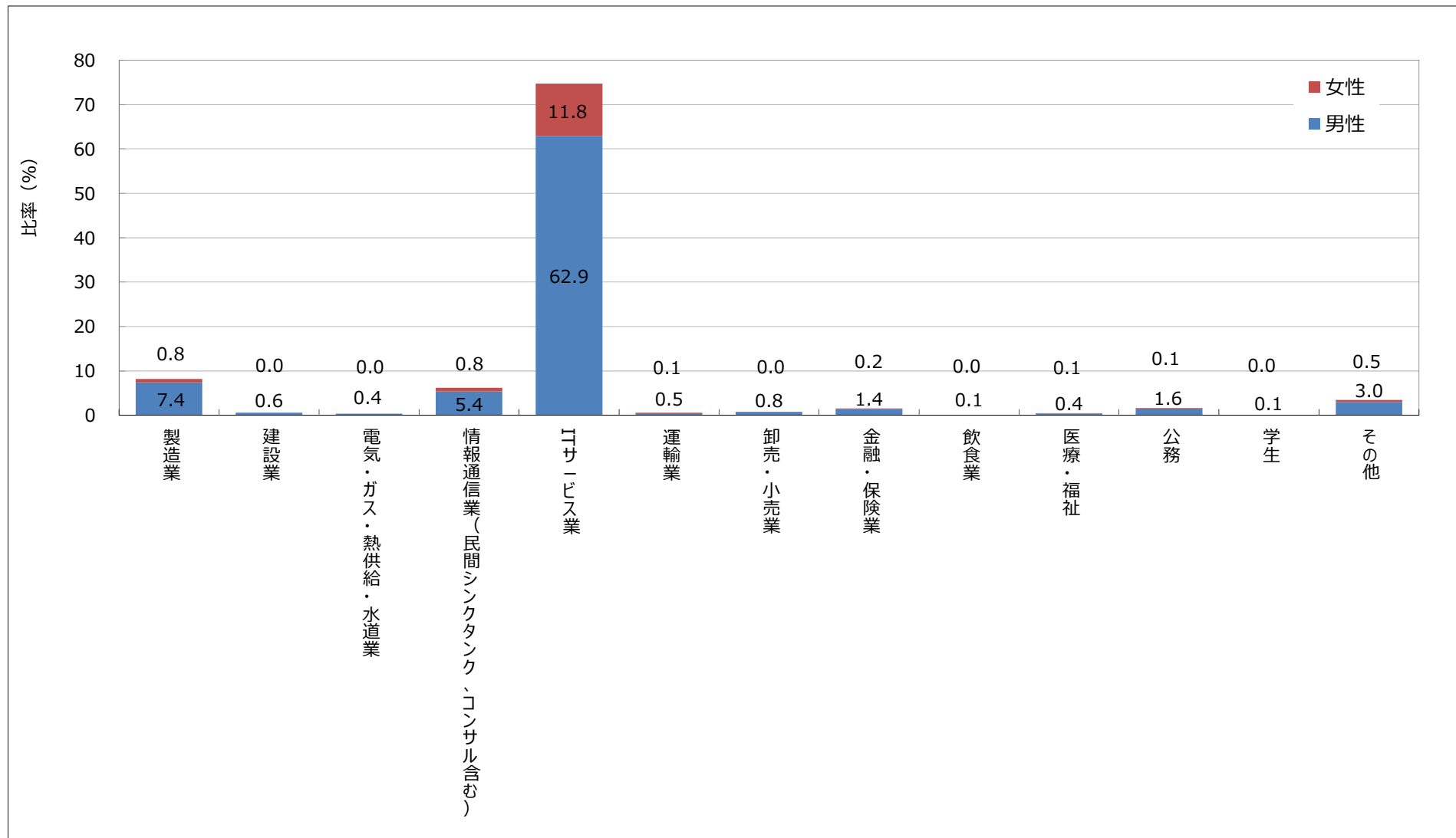


## 1-4. 所属企業の規模



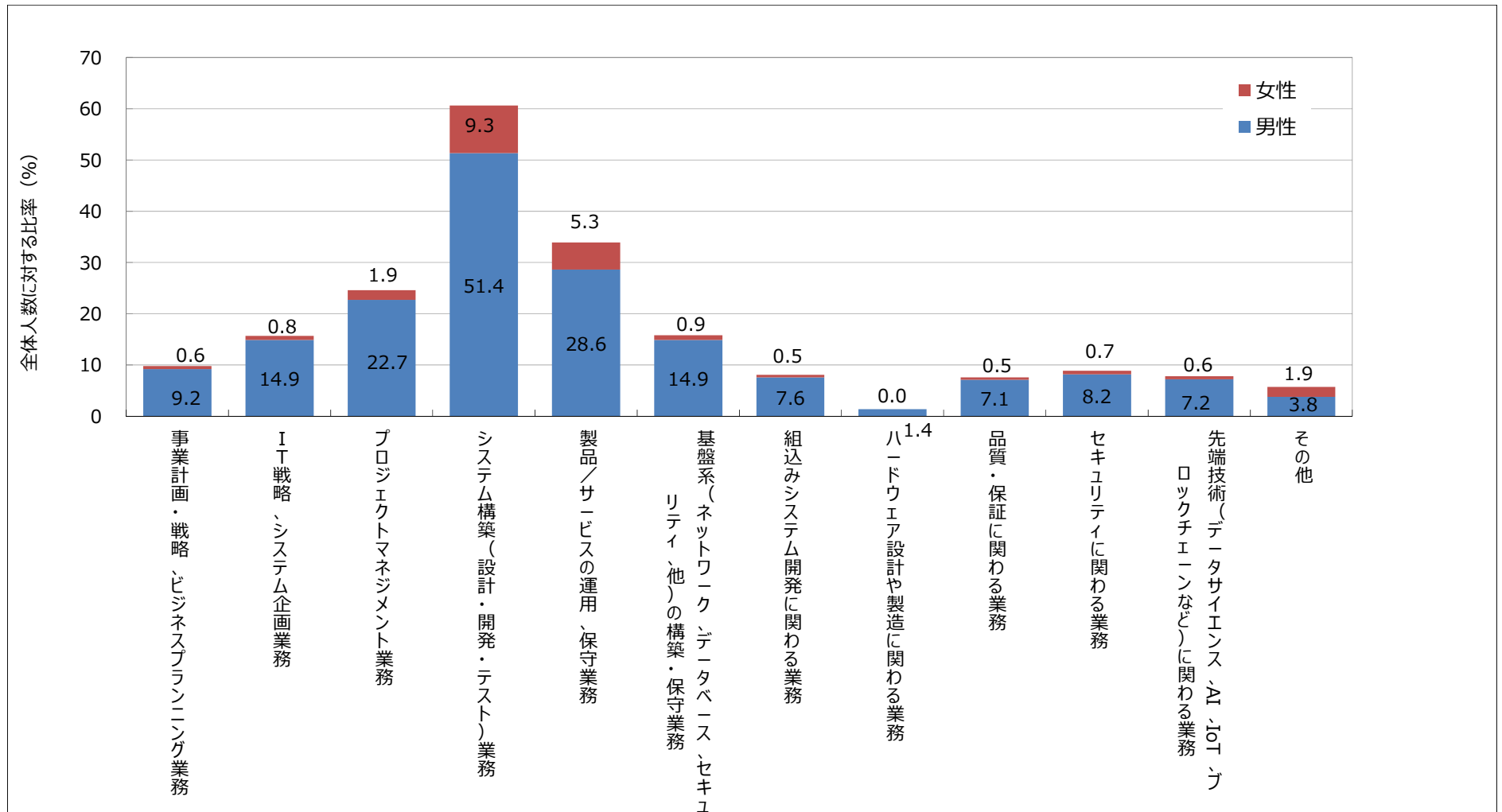
# 回答者の属性

## 1-5. 所属している業種



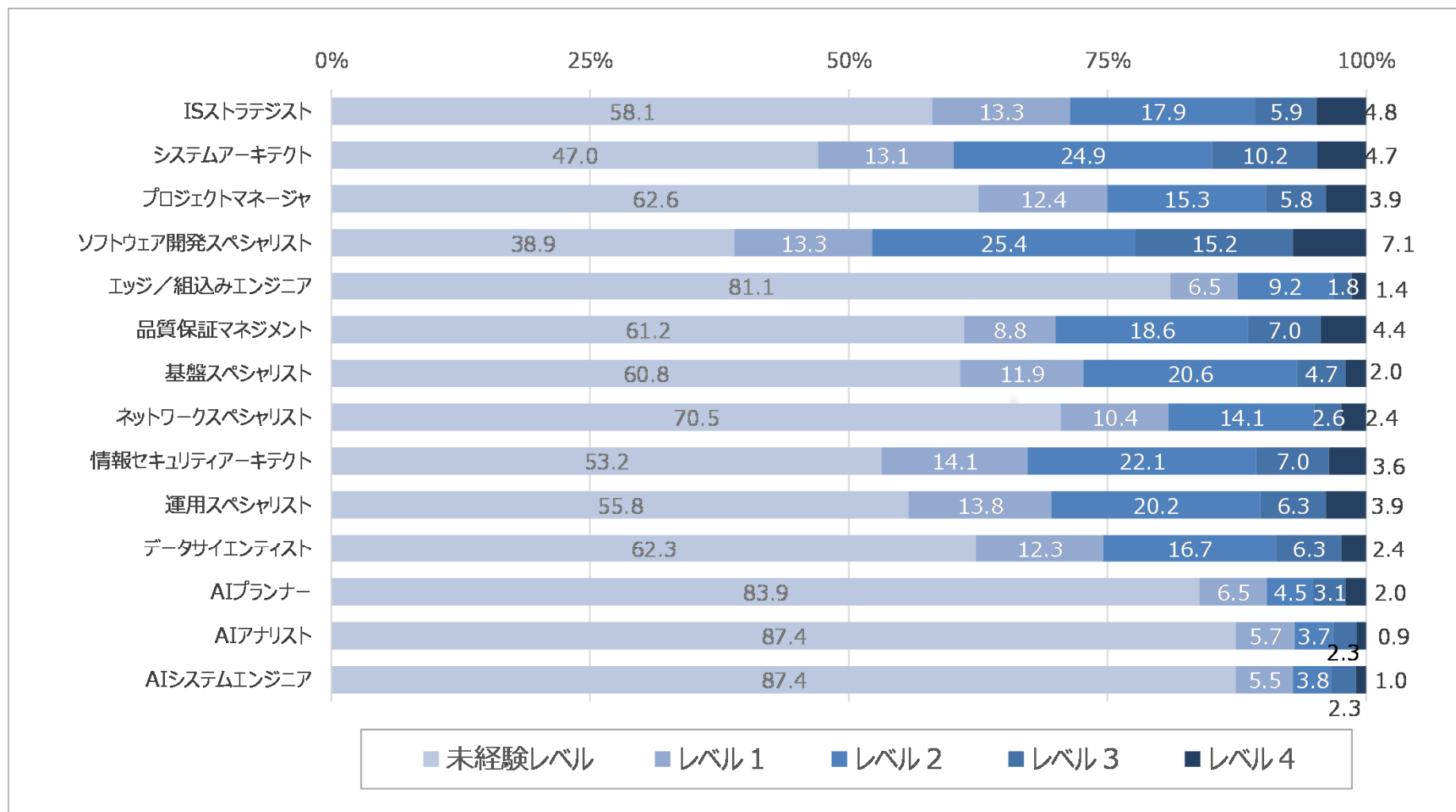
# 回答者の属性

## 1-6. 担当している主な役割（複数選択）



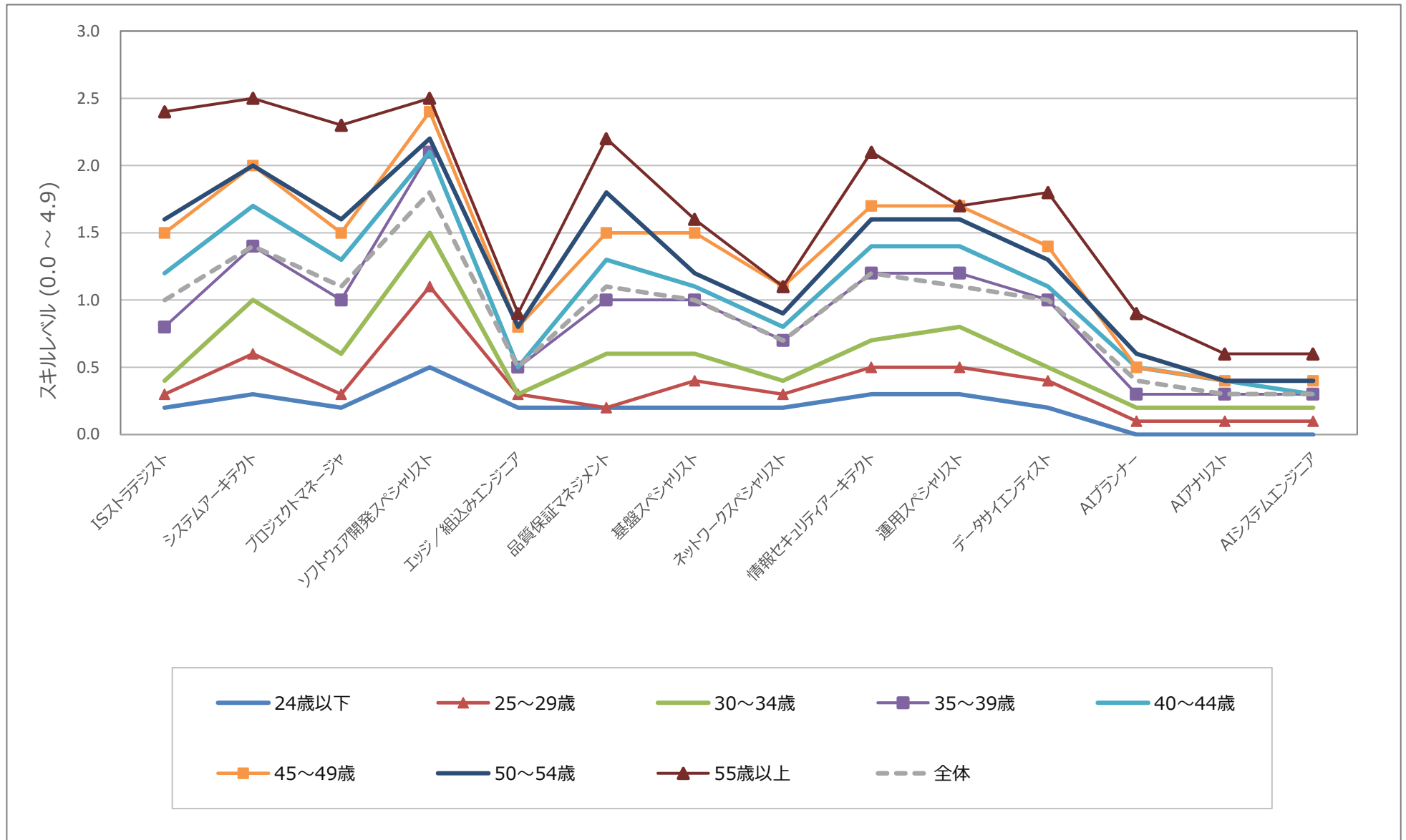
# 回答者のスキルレベル

## 2-1. 役割／ロールごとのスキルレベル分布



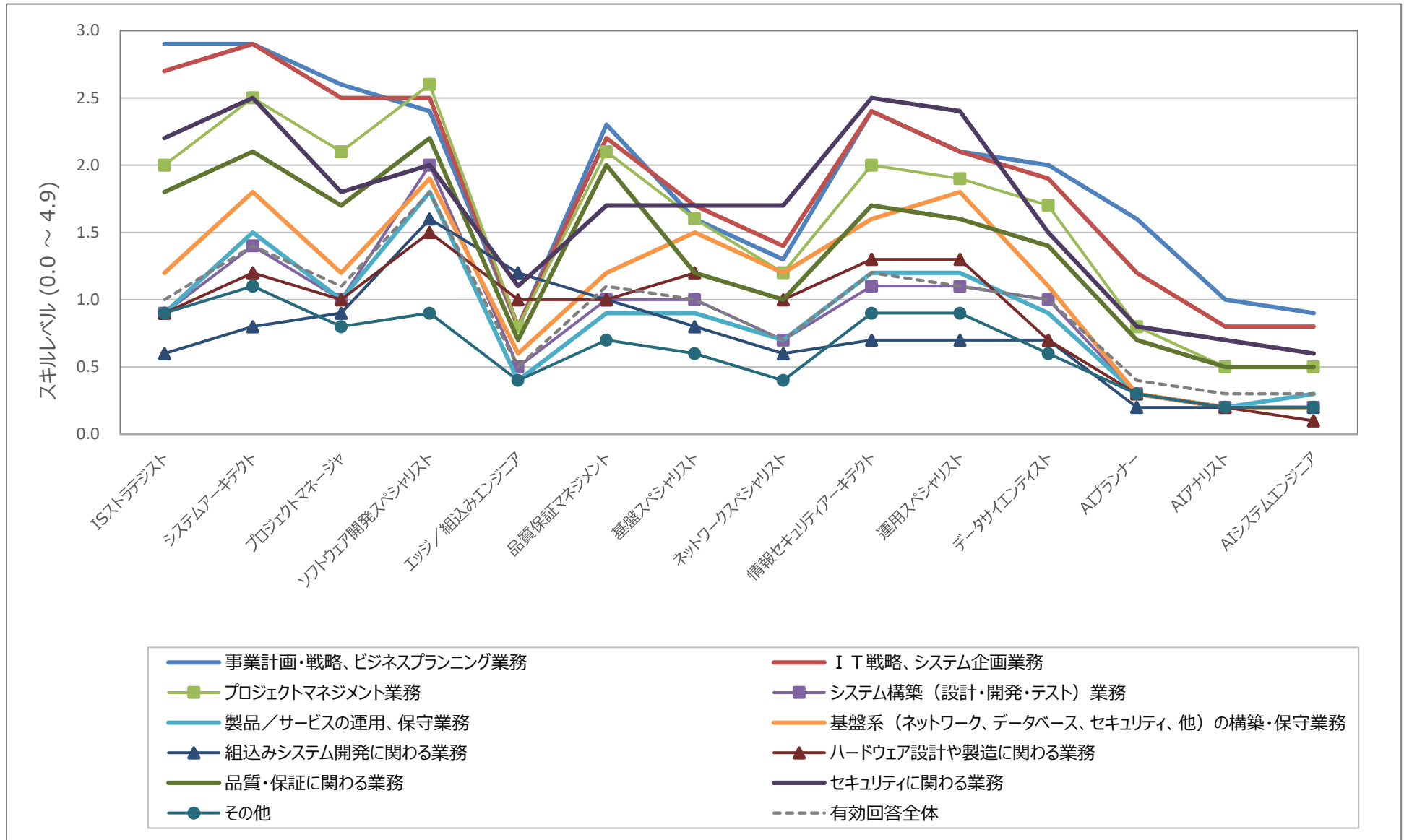
# 回答者のスキルレベル

## 2-2. 役割／ロールごとのスキルレベル平均（年齢層別）



# 回答者のスキルレベル

## 2-3. 役割／ロールごとのスキルレベル平均（担当役割別）



# 回答者のスキルレベル

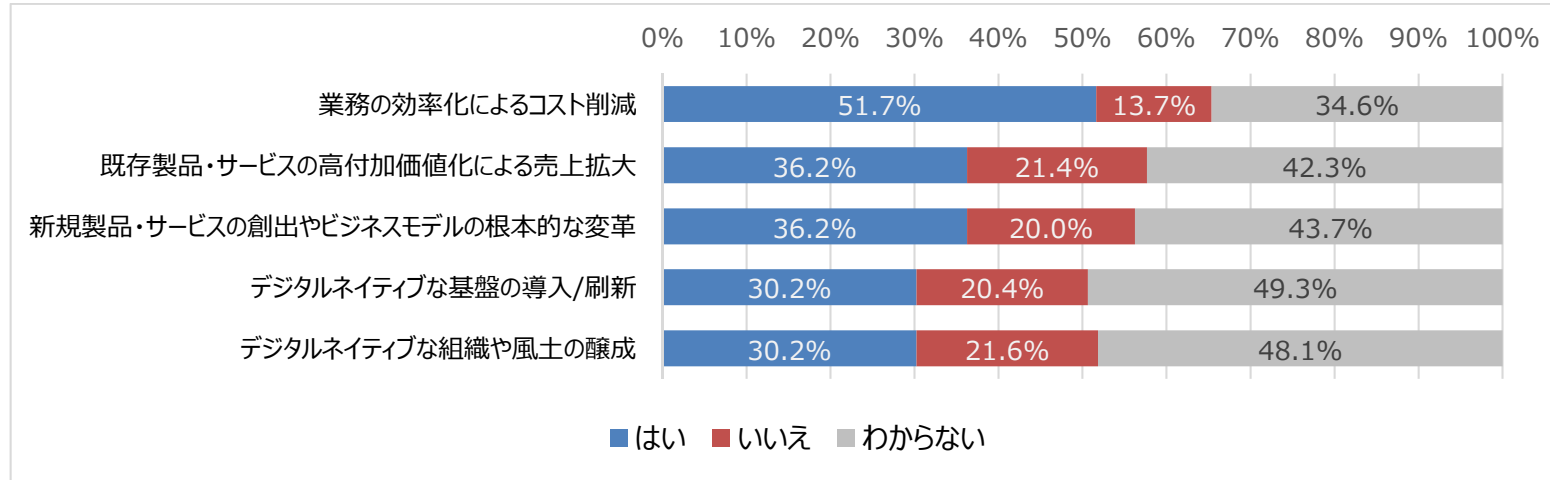
## 2-4. 役割／ロールごとのスキルレベル平均（所属企業の規模別）



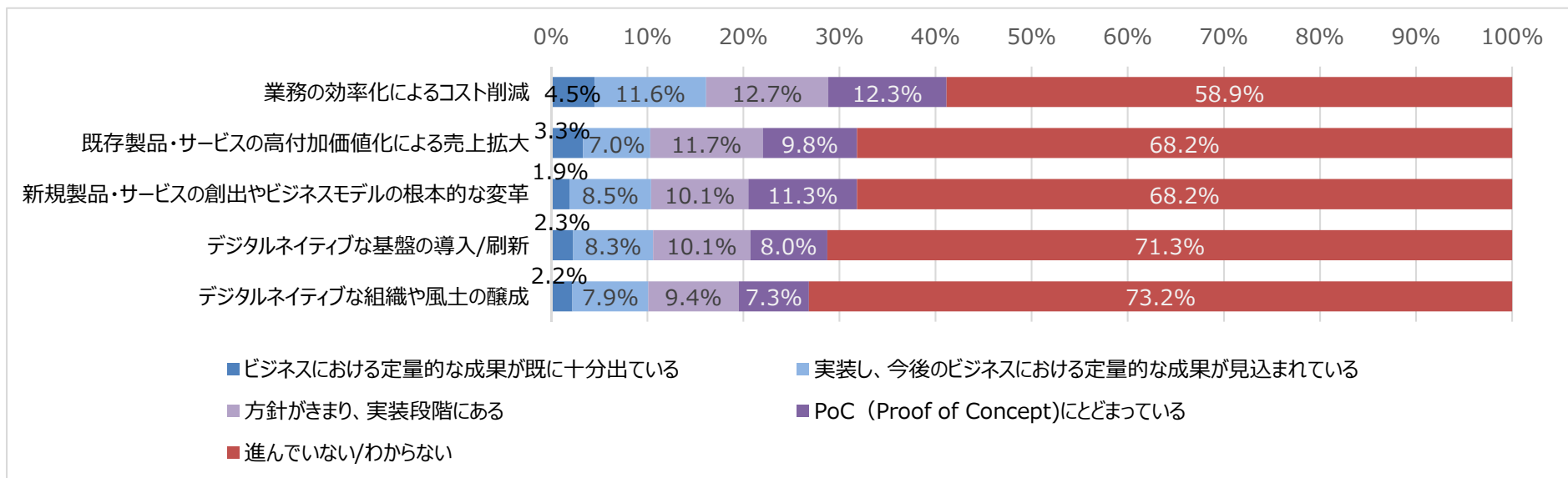
# アンケート結果

## 【DXへの取り組みについて】

### 3-1. 次の項目は、自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の対象領域になっていますか？



### 3-2. 自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の対象領域の進捗および成果創出状況についてご回答ください

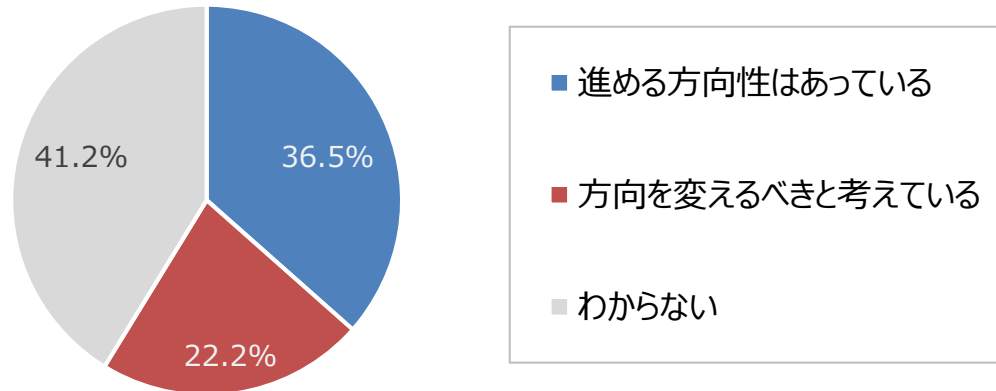




# アンケート結果

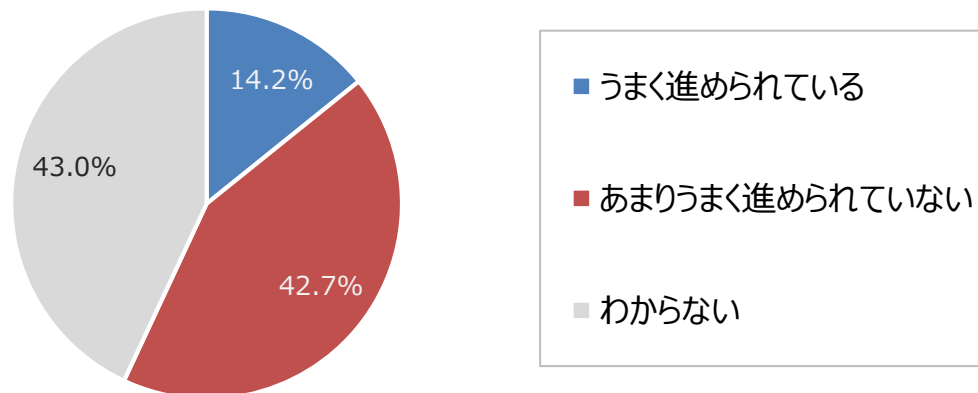
## 3-3. 【個人の考えをお答えください】

現状の、自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の取組の方向性をどのように評価しますか？



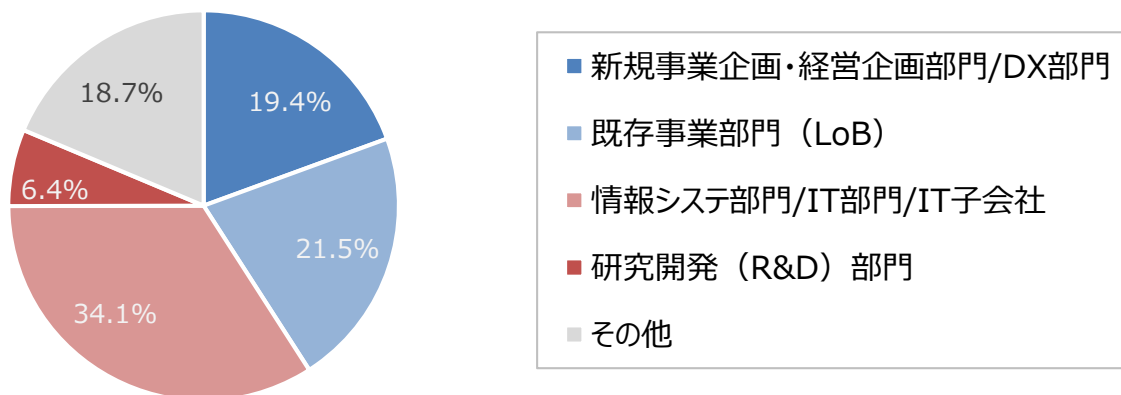
## 3-4. 【個人の考えをお答えください】

現状の、自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の取組状況をどのように評価しますか？

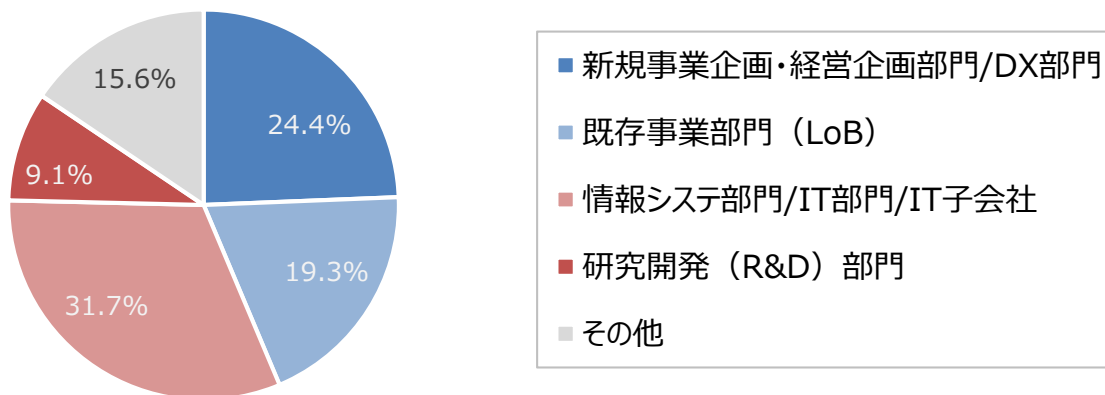


# アンケート結果

3-5.御社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の対象事業/部門はどこが含まれますか。※複数回答可

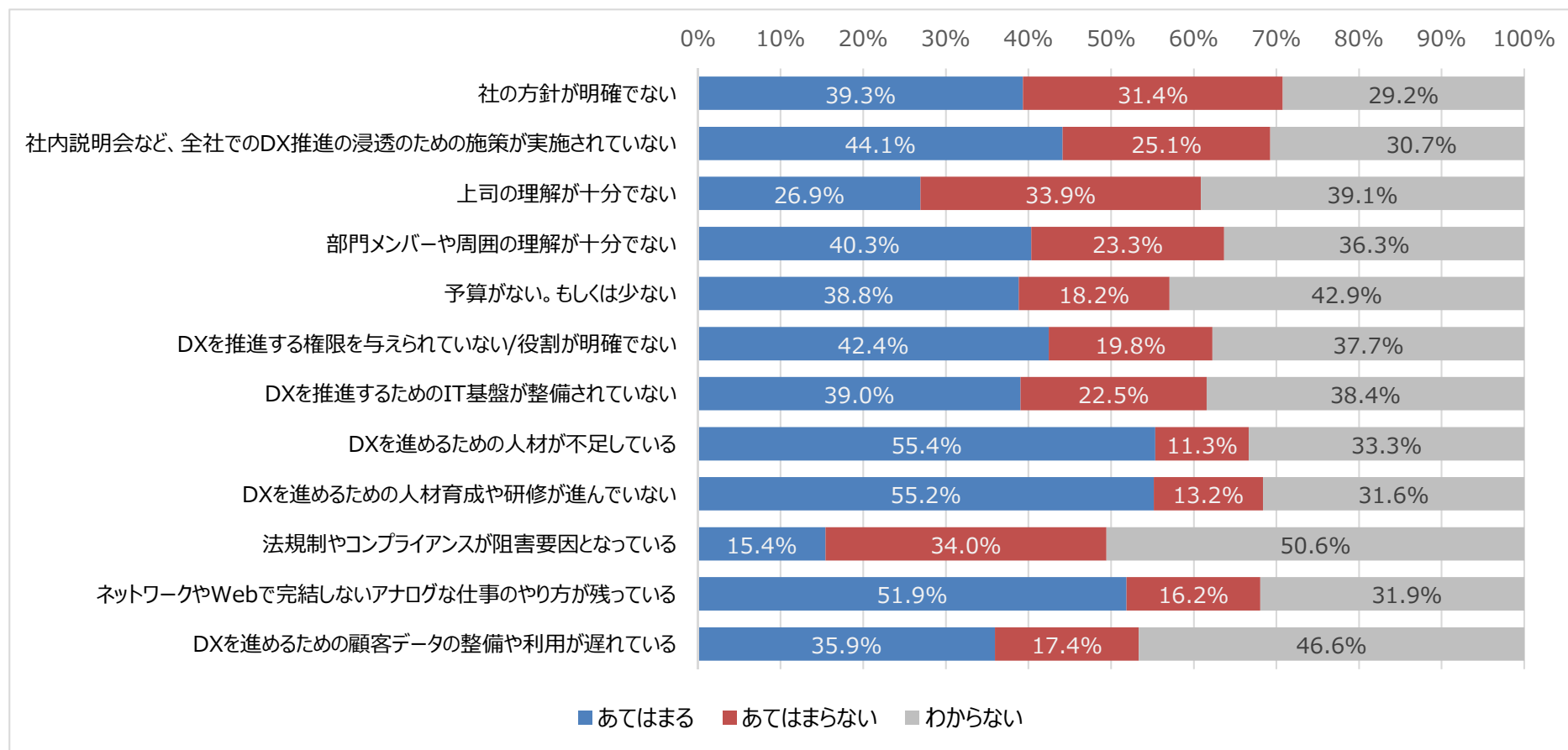


3-6. DX（もしくはそれに類する取組）を担当すべき対象事業/部門はどこと考えますか？※複数回答可



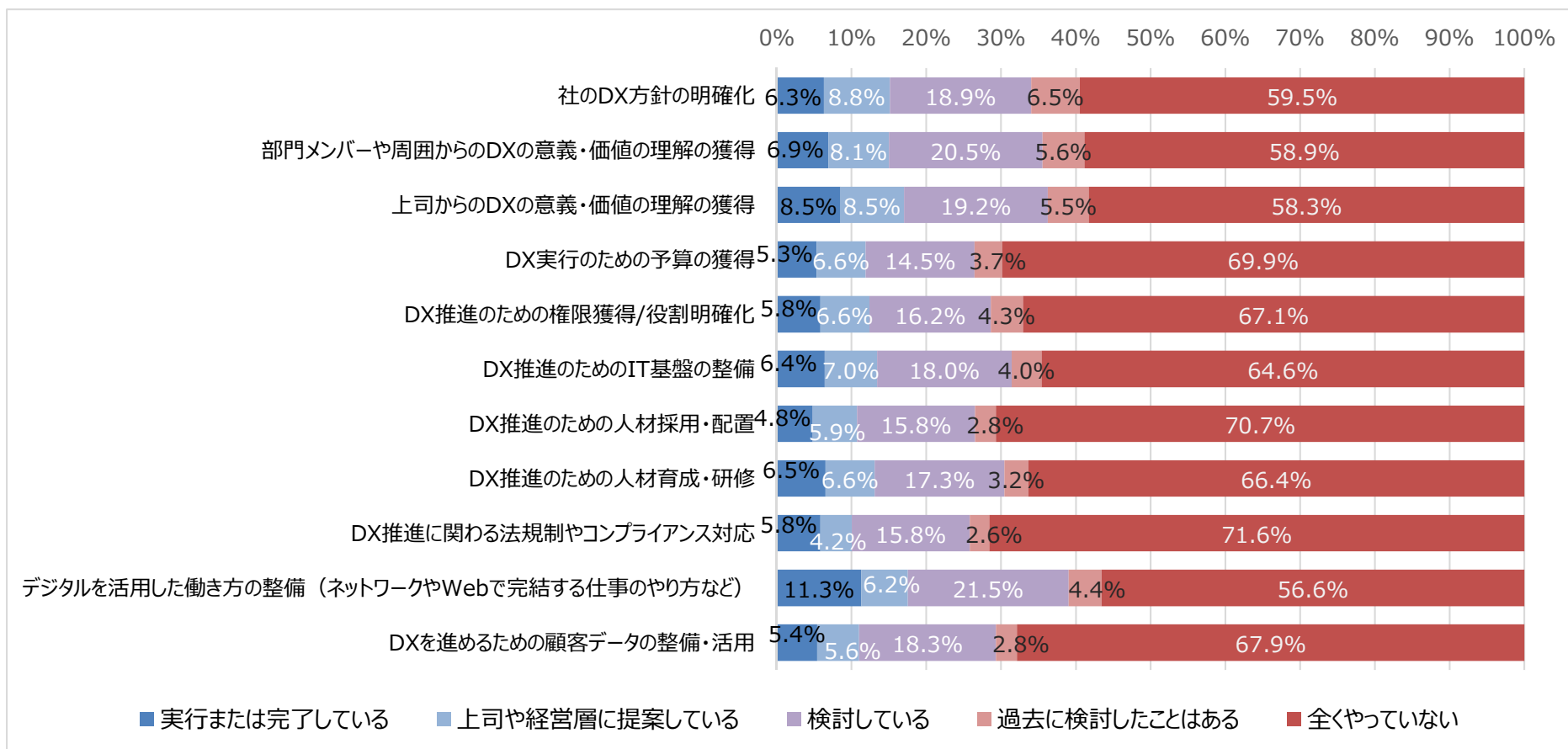
# アンケート結果

3-7. DXを進める際に障壁となる自社における現状の問題点となるものを、以下の項目についてお答えください



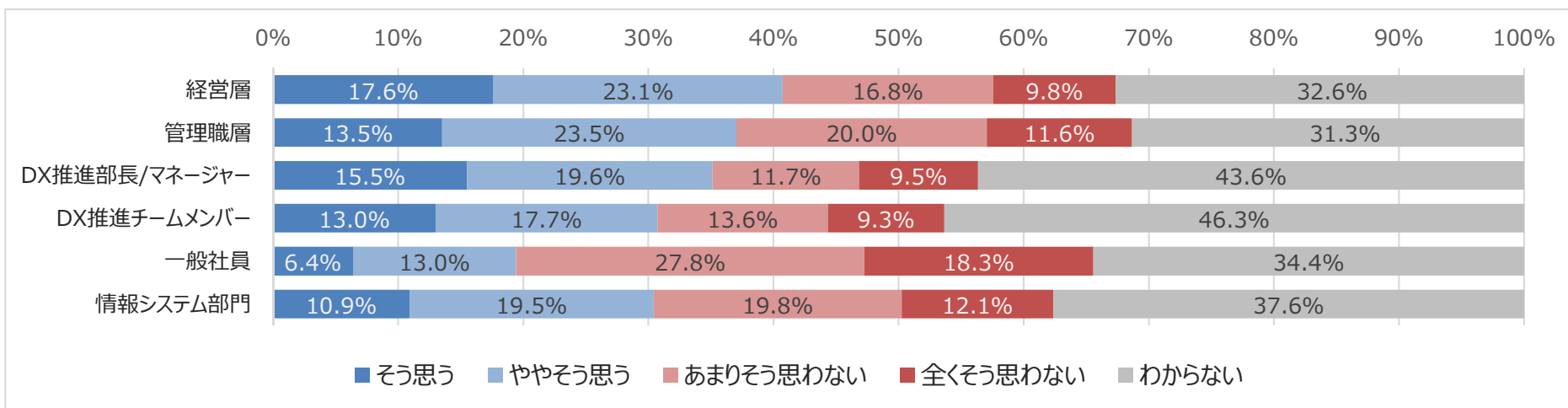
# アンケート結果

3-8. 上記のDXを進める際の自社の問題点の解決のために、あなたは下記のような行動をとっていますか。  
5つの選択肢から選んでください

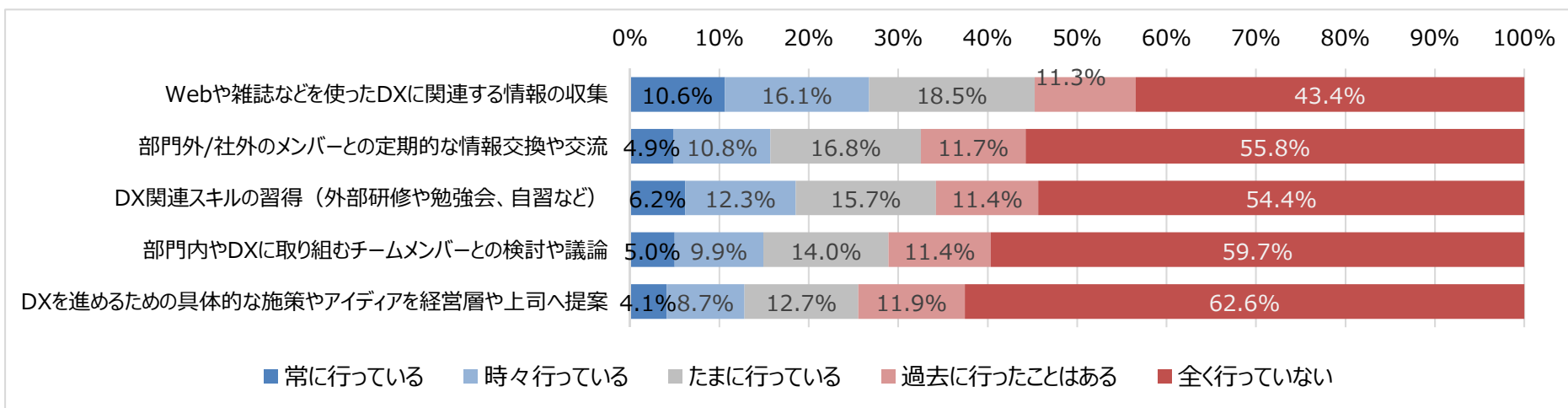


# アンケート結果

3-9. 下記のメンバーまたは部門は、DX（もしくはそれに類する取組）への取組に積極的だと思いますか？

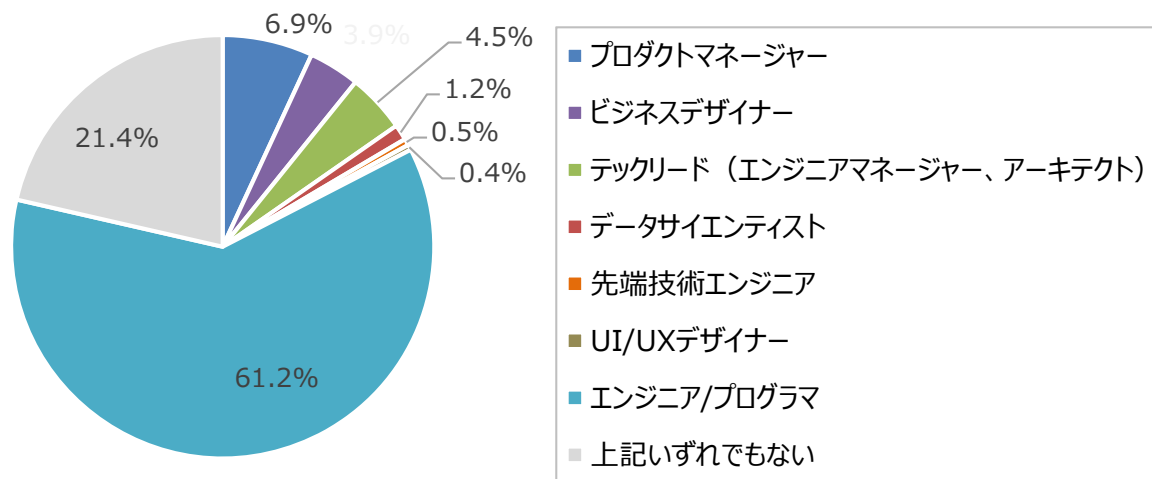


3-10. DXを進めるためにあなたが日頃行っていることはなんですか？



# アンケート結果

## 3-11.あなたの会社における役割（ロール）はなんですか



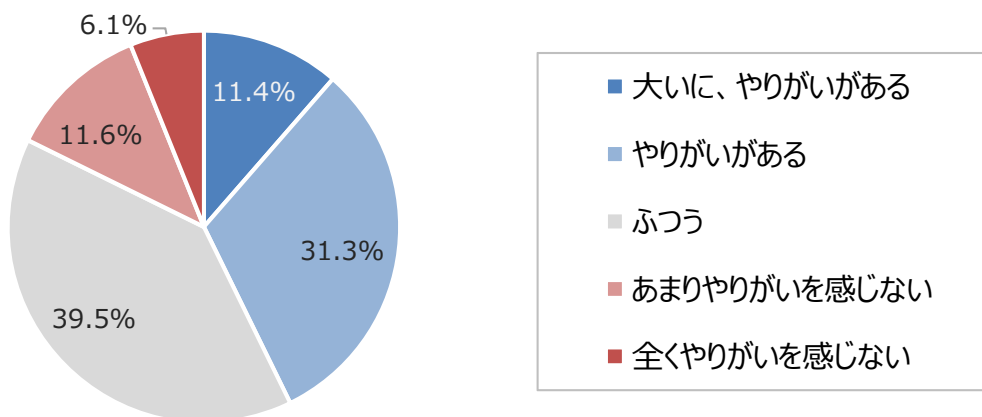
### 役割（ロール）の説明

- ・プロダクトマネージャー： DXやデジタルビジネスの実現を主導するリーダー格の人材
- ・ビジネスデザイナー： DXやデジタルビジネス（マーケティング含む）の企画・立案・推進等を担う人材
- ・テックリード（エンジニアリングマネージャー、アーキテクト）： DXやデジタルビジネスに関するシステムの設計から実装ができる人材
- ・データサイエンティスト： 事業・業務に精通したデータ解析・分析ができる人材
- ・先端技術エンジニア： 機械学習、ブロックチェーンなどの先進的なデジタル技術を担う人材
- ・UI/UXデザイナー： DXやデジタルビジネスに関するシステムのユーザー向けデザインを担当する人材
- ・エンジニア/プログラマ： システムの実装やインフラ構築・保守等を担う人材

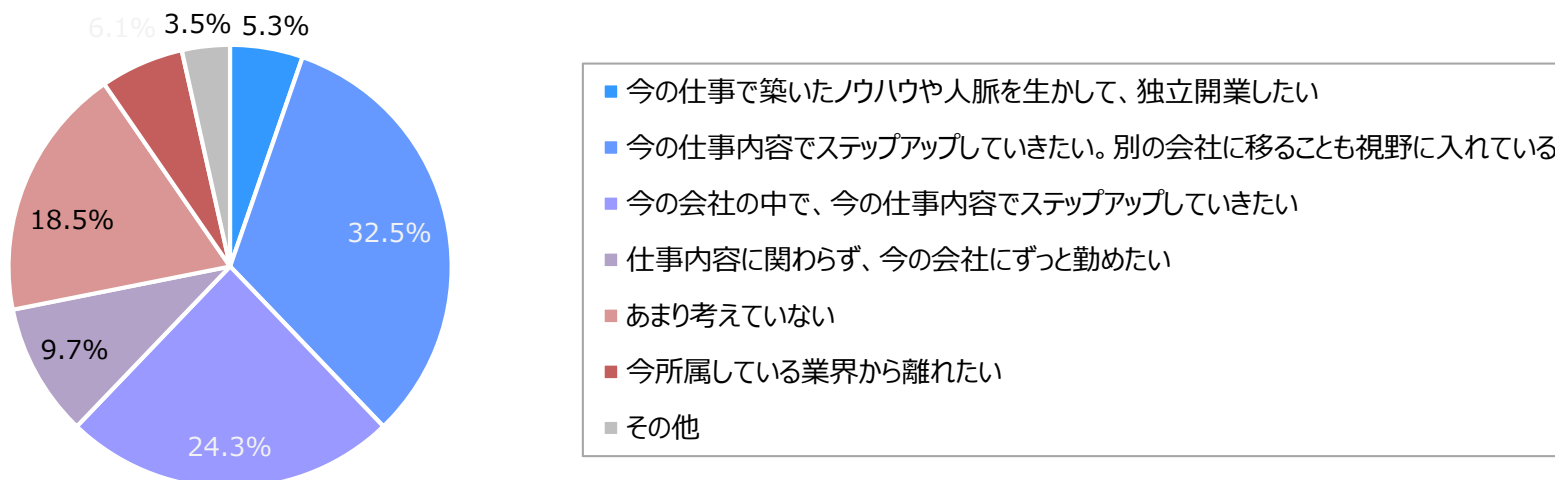
# アンケート結果

## 【あなた自身のこと】

3-12.現在の自分の仕事のやりがいについて、どう感じていますか？



3-13.ご自分の将来のキャリアについて、どのように考えていますか



# 3. 資料編

## (グラフデータ)



# グラフデータ（回答者の属性）

## 1-1. 年齢

年齢層	人数				比率 (%)			
	全体	男性	女性	無回答	全体	男性	女性	無回答
24 歳以下	125	92	33	0	12.5	9.2	3.3	0.0
25 ～ 29 歳	143	112	30	1	14.3	11.2	3.0	0.1
30 ～ 34 歳	104	84	18	2	10.4	8.4	1.8	0.2
35 ～ 39 歳	122	107	12	3	12.2	10.7	1.2	0.3
40 ～ 44 歳	148	130	16	2	14.8	13.0	1.6	0.2
45 ～ 49 歳	159	141	17	1	15.9	14.1	1.7	0.1
50 ～ 54 歳	102	88	14	0	10.2	8.8	1.4	0.0
55 歳以上	96	91	4	1	9.6	9.1	0.4	0.1
全体	999	845	144	10	100.0	84.6	14.4	1.0

## 1-2. 年収

区分	人数				比率 (%)			
	全体	男性	女性	無回答	全体	男性	女性	無回答
400 万円未満	407	308	94	5	43.1	32.6	10.0	0.5
400 ～ 500 万円未満	157	140	17	0	16.6	14.8	1.8	0.0
500 ～ 600 万円未満	126	114	12	0	13.3	12.1	1.3	0.0
600 ～ 700 万円未満	72	68	4	0	7.6	7.2	0.4	0.0
700 ～ 800 万円未満	55	52	3	0	5.8	5.5	0.3	0.0
800 ～ 900 万円未満	36	33	3	0	3.8	3.5	0.3	0.0
900 ～ 1,000 万円未満	38	37	1	0	4.0	3.9	0.1	0.0
1,000万円以上	53	50	3	0	5.6	5.3	0.3	0.0
全体	944	802	137	5	100.0	85.0	14.5	0.5

有効回答数：944

# グラフデータ（回答者の属性）

## 1-3. 役職

区分	人数				比率 (%)			
	全体	男性	女性	無回答	全体	男性	女性	無回答
経営層相当	29	28	1	0	2.9	2.8	0.1	0.0
エキスパート・スペシャリスト職	88	79	8	1	8.8	7.9	0.8	0.1
管理職相当	200	188	12	0	20.0	18.8	1.2	0.0
一般社員	628	505	115	8	62.9	50.6	11.5	0.8
派遣社員	43	36	6	1	4.3	3.6	0.6	0.1
その他	11	9	2	0	1.1	0.9	0.2	0.0
全体	999	845	144	10	100.0	84.6	14.4	1.0

## 1-4. 所属企業の規模

区分	人数				比率 (%)			
	全体	男性	女性	無回答	全体	男性	女性	無回答
100人未満	475	391	80	4	47.5	39.1	8.0	0.4
100～300人未満	257	220	33	4	25.7	22.0	3.3	0.4
300～1,000人未満	86	77	8	1	8.6	7.7	0.8	0.1
1,000～5,000人未満	94	80	14	0	9.4	8.0	1.4	0.0
5,000人以上	87	77	9	1	8.7	7.7	0.9	0.1
全体	999	845	144	10	100.0	84.6	14.4	1.0

# グラフデータ（回答者の属性）

## 1-5. 所属している業種

区分	人数				比率 (%)			
	全体	男性	女性	無回答	全体	男性	女性	無回答
製造業	83	74	8	1	8.3	7.4	0.8	0.1
建設業	6	6	0	0	0.6	0.6	0.0	0.0
電気・ガス・熱供給・水道業	4	4	0	0	0.4	0.4	0.0	0.0
情報通信業（民間シンクタンク、コンサル含む）	62	54	8	0	6.2	5.4	0.8	0.0
ITサービス業	754	628	118	8	75.5	62.9	11.8	0.8
運輸業	6	5	1	0	0.6	0.5	0.1	0.0
卸売・小売業	8	8	0	0	0.8	0.8	0.0	0.0
金融・保険業	16	14	2	0	1.6	1.4	0.2	0.0
飲食業	1	1	0	0	0.1	0.1	0.0	0.0
医療・福祉	5	4	1	0	0.5	0.4	0.1	0.0
公務	18	16	1	1	1.8	1.6	0.1	0.1
学生	1	1	0	0	0.1	0.1	0.0	0.0
その他	35	30	5	0	3.5	3.0	0.5	0.0
全体	999	845	144	10	100.0	84.6	14.4	1.0

# グラフデータ（回答者の属性）

## 1-6. 担当している主な役割（複数選択）

区分	人数				全体人数に対する比率（%）			
	全体	男性	女性	無回答	全体	男性	女性	無回答
事業計画・戦略、ビジネスプランニング業務	98	92	6	0	9.8	9.2	0.6	0.0
IT戦略、システム企画業務	158	149	8	1	15.8	14.9	0.8	0.1
プロジェクトマネジメント業務	247	227	19	1	24.7	22.7	1.9	0.1
システム構築（設計・開発・テスト）業務	609	513	93	3	61.0	51.4	9.3	0.3
製品／サービスの運用、保守業務	342	286	53	3	34.2	28.6	5.3	0.3
基盤系（ネットワーク、データベース、セキュリティ、他）の構築・保守業務	158	149	9	0	15.8	14.9	0.9	0.0
組込みシステム開発に関わる業務	84	76	5	3	8.4	7.6	0.5	0.3
ハードウェア設計や製造に関わる業務	14	14	0	0	1.4	1.4	0.0	0.0
品質・保証に関わる業務	76	71	5	0	7.6	7.1	0.5	0.0
セキュリティに関わる業務	89	82	7	0	8.9	8.2	0.7	0.0
先端技術（データサイエンス、AI、IoT、ブロックチェーンなど）に関わる業務	79	72	6	1	7.9	7.2	0.6	0.1
その他	60	38	19	3	6.0	3.8	1.9	0.3
有効回答数	999	845	144	10	100.0	84.6	14.4	1.0

※複数選択のため、合計人数は有効回答数（999人）とは一致しない

# グラフデータ（回答者のスキルレベル）

## 2-1. 役割／ロールごとのスキルレベル分布

役割／ロール	人数（人）						比率（％）					
	合計	未経験レベル	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	合計	未経験レベル	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
ISストラテジスト	999	580	133	179	59	48	100.0	58.1	13.3	17.9	5.9	4.8
システムアーキテクト	999	470	131	249	102	47	100.0	47.0	13.1	24.9	10.2	4.7
プロジェクトマネージャ	999	625	124	153	58	39	100.0	62.6	12.4	15.3	5.8	3.9
ソフトウェア開発スペシャリスト	999	389	133	254	152	71	100.0	38.9	13.3	25.4	15.2	7.1
エッジ／組込みエンジニア	999	810	65	92	18	14	100.0	81.1	6.5	9.2	1.8	1.4
品質保証マネジメント	999	611	88	186	70	44	100.0	61.2	8.8	18.6	7.0	4.4
基盤スペシャリスト	999	607	119	206	47	20	100.0	60.8	11.9	20.6	4.7	2.0
ネットワークスペシャリスト	999	704	104	141	26	24	100.0	70.5	10.4	14.1	2.6	2.4
情報セキュリティアーキテクト	999	531	141	221	70	36	100.0	53.2	14.1	22.1	7.0	3.6
運用スペシャリスト	999	557	138	202	63	39	100.0	55.8	13.8	20.2	6.3	3.9
データサイエンティスト	999	622	123	167	63	24	100.0	62.3	12.3	16.7	6.3	2.4
AIプランナー	999	838	65	45	31	20	100.0	83.9	6.5	4.5	3.1	2.0
AIアナリスト	999	873	57	37	23	9	100.0	87.4	5.7	3.7	2.3	0.9
AIシステムエンジニア	999	873	55	38	23	10	100.0	87.4	5.5	3.8	2.3	1.0

# グラフデータ（回答者のスキルレベル）

## 2-2. 役割／ロールごとのスキルレベル平均（年齢層別）

年齢層	人数	役割／ロール スキルレベル値													
		ISストラテジスト	システムアーキテクト	プロジェクトマネージャ	ソフトウェア開発スペシャリスト	エッジ／組み込みエンジニア	品質保証マネジメント	基盤スペシャリスト	ネットワークスペシャリスト	情報セキュリティアーキテクト	運用スペシャリスト	データサイエンティスト	AIプランナー	AIアナリスト	AIシステムエンジニア
24歳以下	125	0.2	0.3	0.2	0.5	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0
25～29歳	143	0.3	0.6	0.3	1.1	0.3	0.2	0.4	0.3	0.5	0.5	0.4	0.1	0.1	0.1
30～34歳	104	0.4	1.0	0.6	1.5	0.3	0.6	0.6	0.4	0.7	0.8	0.5	0.2	0.2	0.2
35～39歳	122	0.8	1.4	1.0	2.1	0.5	1.0	1.0	0.7	1.2	1.2	1.0	0.3	0.3	0.3
40～44歳	148	1.2	1.7	1.3	2.1	0.5	1.3	1.1	0.8	1.4	1.4	1.1	0.5	0.4	0.3
45～49歳	159	1.5	2.0	1.5	2.4	0.8	1.5	1.5	1.1	1.7	1.7	1.4	0.5	0.4	0.4
50～54歳	102	1.6	2.0	1.6	2.2	0.8	1.8	1.2	0.9	1.6	1.6	1.3	0.6	0.4	0.4
55歳以上	96	2.4	2.5	2.3	2.5	0.9	2.2	1.6	1.1	2.1	1.7	1.8	0.9	0.6	0.6
全体	999	1.0	1.4	1.1	1.8	0.5	1.1	1.0	0.7	1.2	1.1	1.0	0.4	0.3	0.3

# グラフデータ（回答者のスキルレベル）

## 2-3. 役割／ロールごとのスキルレベル平均（担当している主な役割別）

担当している主な役割	人数	役割／ロール スキルレベル値													
		ISストラ テジスト	システム アーキテ クト	プロジェ クトマ ネージャ	ソフト ウェア開 発スペ シャリス ト	エッジ/ 組み込 みエン ジニア	品質保証 マネジメ ント	基盤スペ シャリス ト	ネット ワークス ペシャリ スト	情報セ キュリ ティア キテクト	運用スペ シャリス ト	データサイ エン ティスト	AIプラン ナー	AIアナリ スト	AIシステ ムエン ジニア
事業計画・戦略、ビジネスプランニング業務	98	2.9	2.9	2.6	2.4	0.8	2.3	1.6	1.3	2.4	2.1	2.0	1.6	1.0	0.9
IT戦略、システム企画業務	158	2.7	2.9	2.5	2.5	0.8	2.2	1.7	1.4	2.4	2.1	1.9	1.2	0.8	0.8
プロジェクトマネジメント業務	247	2.0	2.5	2.1	2.6	0.8	2.1	1.6	1.2	2.0	1.9	1.7	0.8	0.5	0.5
システム構築（設計・開発・テスト）業務	609	0.9	1.4	1.0	2.0	0.5	1.0	1.0	0.7	1.1	1.1	1.0	0.3	0.2	0.2
製品／サービスの運用、保守業務	342	0.9	1.5	1.0	1.8	0.4	0.9	0.9	0.7	1.2	1.2	0.9	0.3	0.2	0.3
基盤系（ネットワーク、データベー	158	1.2	1.8	1.2	1.9	0.6	1.2	1.5	1.2	1.6	1.8	1.1	0.3	0.2	0.2
組込みシステム開発に関わる業務	84	0.6	0.8	0.9	1.6	1.2	1.0	0.8	0.6	0.7	0.7	0.7	0.2	0.2	0.2
ハードウェア設計や製造に関わる業務	14	0.9	1.2	1.0	1.5	1.0	1.0	1.2	1.0	1.3	1.3	0.7	0.3	0.2	0.1
品質・保証に関わる業務	76	1.8	2.1	1.7	2.2	0.7	2.0	1.2	1.0	1.7	1.6	1.4	0.7	0.5	0.5
セキュリティに関わる業務	89	2.2	2.5	1.8	2.0	1.1	1.7	1.7	1.7	2.5	2.4	1.5	0.8	0.7	0.6
先端技術（データサイエンス、AI、IoT、 ブロックチェーンなど）に関わる業務	79	2.2	2.5	2.3	2.4	1.0	2.0	1.6	1.4	1.9	1.9	2.3	1.7	1.4	1.4
その他	60	0.9	1.1	0.8	0.9	0.4	0.7	0.6	0.4	0.9	0.9	0.6	0.3	0.2	0.2
有効回答全体	999	1.0	1.4	1.1	1.8	0.5	1.1	1.0	0.7	1.2	1.1	1.0	0.4	0.3	0.3

※「担当している主な役割」は複数回答のため、全てを縦に合計しても有効回答全体人数とは一致しない

# グラフデータ（回答者のスキルレベル）

## 2-4. 役割／ロールごとのスキルレベル平均（所属企業の規模別）

所属企業の規模	人数	役割／ロール スキルレベル値													
		ISストラ テジスト	システム アーキテ クト	プロジェ クトマ ネージャ	ソフト ウェア開 発スペ シャリス ト	エッジ/ 組込みエ ンジニア	品質保証 マネジメ ント	基盤スペ シャリス ト	ネット ワークス ペシャリ スト	情報セ キュリ ティアー キテクト	運用スペ シャリス ト	データサ イエン ティスト	AIプラン ナー	AIアナリ スト	AIシステ ムエンジ ニア
100人未満	475	0.9	1.2	0.9	1.7	0.5	0.9	0.9	0.6	1.0	1.0	0.8	0.2	0.2	0.2
100～300人未満	257	0.8	1.2	0.9	1.8	0.5	1.0	0.9	0.6	1.0	0.9	0.8	0.2	0.2	0.2
300～1,000人未満	86	1.4	1.7	1.5	2.0	0.5	1.3	1.1	0.8	1.5	1.4	1.1	0.6	0.3	0.3
1,000～5,000人未満	94	1.5	1.8	1.6	1.8	0.5	1.4	0.9	0.6	1.4	1.3	1.2	0.7	0.5	0.4
5,000人以上	87	1.9	2.2	1.9	2.0	0.6	1.9	1.4	1.1	1.9	1.9	1.6	1.2	0.9	0.8
全体	999	1.0	1.4	1.1	1.8	0.5	1.1	1.0	0.7	1.2	1.1	1.0	0.4	0.3	0.3



# グラフデータ（アンケート結果）

## 【DXへの取り組みについて】

3-1. 次の項目は、自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の対象領域になっていますか？

設問	回答選択肢	人数（人）				人数比			
		はい	いいえ	わからない	全体	はい	いいえ	わからない	全体
業務の効率化によるコスト削減		516	137	346	999	51.7%	13.7%	34.6%	100%
既存製品・サービスの高付加価値化による売上拡大		362	214	423	999	36.2%	21.4%	42.3%	100%
新規製品・サービスの創出やビジネスモデルの根本的な変革		362	200	437	999	36.2%	20.0%	43.7%	100%
デジタルネイティブな基盤の導入/刷新		302	204	493	999	30.2%	20.4%	49.3%	100%
デジタルネイティブな組織や風土の醸成		302	216	481	999	30.2%	21.6%	48.1%	100%

3-2. 自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の対象領域の進捗および成果創出状況についてご回答ください

設問	回答選択肢	人数（人）					人数比						
		ビジネスにおける定量的な成果が既に出ている	実装し、今後のビジネスにおける定量的な成果が見込まれている	方針がきまわり、実装段階にある	PoC (Proof of Concept) にとどまっている	進んでいない/わからない	全体	ビジネスにおける定量的な成果が既に出ている	実装し、今後のビジネスにおける定量的な成果が見込まれている	方針がきまわり、実装段階にある	PoC (Proof of Concept) にとどまっている	進んでいない/わからない	全体
業務の効率化によるコスト削減		45	116	127	123	588	999	4.5%	11.6%	12.7%	12.3%	58.9%	100%
既存製品・サービスの高付加価値化による売上拡大		33	70	117	98	681	999	3.3%	7.0%	11.7%	9.8%	68.2%	100%
新規製品・サービスの創出やビジネスモデルの根本的な変革		19	85	101	113	681	999	1.9%	8.5%	10.1%	11.3%	68.2%	100%
デジタルネイティブな基盤の導入/刷新		23	83	101	80	712	999	2.3%	8.3%	10.1%	8.0%	71.3%	100%
デジタルネイティブな組織や風土の醸成		22	79	94	73	731	999	2.2%	7.9%	9.4%	7.3%	73.2%	100%

# グラフデータ（アンケート結果）

## 【DXへの取り組みについて】

3-3.【個人の考えをお答えください】現状の、自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の取組の方向性をどのように評価しますか？

回答選択肢	人数	比率(%)
進める方向性はある	365	36.5%
方向を変えるべきと考えている	222	22.2%
わからない	412	41.2%
計	999	100%

3-4.【個人の考えをお答えください】現状の、自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の取組状況をどのように評価しますか？

回答選択肢	人数	比率(%)
うまく進められている	142	14.2%
あまりうまく進められていない	427	42.7%
わからない	430	43.0%
計	999	100%

# グラフデータ（アンケート結果）

## 【DXへの取り組みについて】

3-5. 御社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の対象事業/部門はどこが含まれますか。※複数回答可

回答選択肢	回答合計数	比率(%)
新規事業企画・経営企画部門/DX部門	284	19.4%
既存事業部門（LoB）	314	21.5%
情報システム部門/IT部門/IT子会社	498	34.1%
研究開発（R&D）部門	93	6.4%
その他	273	18.7%
計	1462	100%

※複数回答のため、回答合計数は全体人数（999人）と一致しない

3-6. DX（もしくはそれに類する取組）を担当すべき対象事業/部門はどこと考えますか？※複数回答可

回答選択肢	人数	比率(%)
新規事業企画・経営企画部門/DX部門	387	24.4%
既存事業部門（LoB）	306	19.3%
情報システム部門/IT部門/IT子会社	504	31.7%
研究開発（R&D）部門	144	9.1%
その他	247	15.6%
計	1588	100%

※複数回答のため、回答合計数は全体人数（999人）と一致しない

# グラフデータ（アンケート結果）

## 【DXへの取り組みについて】

3-7. DXを進める際に障壁となる自社における現状の問題点となるものを、以下の項目についてお答えください

設問	回答選択肢	人数（人）				人数比			
		あてはまる	あてはまらない	わからない	全体	あてはまる	あてはまらない	わからない	全体
社の方針が明確でない		393	314	292	999	39.3%	31.4%	29.2%	100%
社内説明会など、全社でのDX推進の浸透のための施策が実施されていない		441	251	307	999	44.1%	25.1%	30.7%	100%
上司の理解が十分でない		269	339	391	999	26.9%	33.9%	39.1%	100%
部門メンバーや周囲の理解が十分でない		403	233	363	999	40.3%	23.3%	36.3%	100%
予算がない。もしくは少ない		388	182	429	999	38.8%	18.2%	42.9%	100%
DXを推進する権限を与えられていない/役割が明確でない		424	198	377	999	42.4%	19.8%	37.7%	100%
DXを推進するためのIT基盤が整備されていない		390	225	384	999	39.0%	22.5%	38.4%	100%
DXを進めるための人材が不足している		553	113	333	999	55.4%	11.3%	33.3%	100%
DXを進めるための人材育成や研修が進んでいない		551	132	316	999	55.2%	13.2%	31.6%	100%
法規制やコンプライアンスが阻害要因となっている		154	340	505	999	15.4%	34.0%	50.6%	100%
ネットワークやWebで完結しないアナログな仕事のやり方が残っている		518	162	319	999	51.9%	16.2%	31.9%	100%
DXを進めるための顧客データの整備や利用が遅れている		359	174	466	999	35.9%	17.4%	46.6%	100%

# グラフデータ（アンケート結果）

## 【DXへの取り組みについて】

3-8. 上記のDXを進める際の自社の問題点の解決のために、あなたは下記のような行動をとっていますか。5つの選択肢から選んでください

設問	回答選択肢	人数（人）					全体	人数比					全体
		実行または完了している	上司や経営層に提案している	検討している	過去に検討したことはある	全くやっていない		実行または完了している	上司や経営層に提案している	検討している	過去に検討したことはある	全くやっていない	
	社のDX方針の明確化	63	88	189	65	594	999	6.3%	8.8%	18.9%	6.5%	59.5%	100%
	部門メンバーや周囲からのDXの意義・価値の理解の獲得	69	81	205	56	588	999	6.9%	8.1%	20.5%	5.6%	58.9%	100%
	上司からのDXの意義・価値の理解の獲得	85	85	192	55	582	999	8.5%	8.5%	19.2%	5.5%	58.3%	100%
	DX実行のための予算の獲得	53	66	145	37	698	999	5.3%	6.6%	14.5%	3.7%	69.9%	100%
	DX推進のための権限獲得/役割明確化	58	66	162	43	670	999	5.8%	6.6%	16.2%	4.3%	67.1%	100%
	DX推進のためのIT基盤の整備	64	70	180	40	645	999	6.4%	7.0%	18.0%	4.0%	64.6%	100%
	DX推進のための人材採用・配置	48	59	158	28	706	999	4.8%	5.9%	15.8%	2.8%	70.7%	100%
	DX推進のための人材育成・研修	65	66	173	32	663	999	6.5%	6.6%	17.3%	3.2%	66.4%	100%
	DX推進に関わる法規制やコンプライアンス対応	58	42	158	26	715	999	5.8%	4.2%	15.8%	2.6%	71.6%	100%
	デジタルを活用した働き方の整備（ネットワークやWebで完結する仕事のやり方など）	113	62	215	44	565	999	11.3%	6.2%	21.5%	4.4%	56.6%	100%
	DXを進めるための顧客データの整備・活用	54	56	183	28	678	999	5.4%	5.6%	18.3%	2.8%	67.9%	100%

3-9. 下記のメンバーまたは部門は、DX（もしくはそれに類する取組）への取組に積極的だと思いますか？

設問	回答選択肢	人数（人）					全体	人数比					全体
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない	
	経営層	176	231	168	98	326	999	17.6%	23.1%	16.8%	9.8%	32.6%	100%
	管理職層	135	235	200	116	313	999	13.5%	23.5%	20.0%	11.6%	31.3%	100%
	DX推進部長/マネージャー	155	196	117	95	436	999	15.5%	19.6%	11.7%	9.5%	43.6%	100%
	DX推進チームメンバー	130	177	136	93	463	999	13.0%	17.7%	13.6%	9.3%	46.3%	100%
	一般社員	64	130	278	183	344	999	6.4%	13.0%	27.8%	18.3%	34.4%	100%
	情報システム部門	109	195	198	121	376	999	10.9%	19.5%	19.8%	12.1%	37.6%	100%

# グラフデータ（アンケート結果）

## 【DXへの取り組みについて】

### 3-10. DXを進めるためにあなたが日頃行っていることはなんですか？

設問	回答選択肢	人数（人）					全体	人数比					全体
		常に行っている	時々行っている	たまに行っている	過去に行ったことはある	全く行っていない		常に行っている	時々行っている	たまに行っている	過去に行ったことはある	全く行っていない	
Webや雑誌などを使ったDXに関連する情報の収集		106	161	185	113	434	999	10.6%	16.1%	18.5%	11.3%	43.4%	100%
部門外/社外のメンバーとの定期的な情報交換や交流		49	108	168	117	557	999	4.9%	10.8%	16.8%	11.7%	55.8%	100%
DX関連スキルの習得（外部研修や勉強会、自習など）		62	123	157	114	543	999	6.2%	12.3%	15.7%	11.4%	54.4%	100%
部門内やDXに取り組むチームメンバーとの検討や議論		50	99	140	114	596	999	5.0%	9.9%	14.0%	11.4%	59.7%	100%
DXを進めるための具体的な施策やアイデアを経営層や上司へ提案		41	87	127	119	625	999	4.1%	8.7%	12.7%	11.9%	62.6%	100%

### 3-11. あなたの会社における役割（ロール）はなんですか

回答選択肢	人数	比率(%)
プロダクトマネージャー	69	6.9%
ビジネスデザイナー	39	3.9%
テックリード（エンジニアマネージャー、アーキテクト）	45	4.5%
データサイエンティスト	12	1.2%
先端技術エンジニア	5	0.5%
UI/UXデザイナー	4	0.4%
エンジニア/プログラマー	611	61.2%
上記いずれでもない	214	21.4%
計	999	100%

# グラフデータ（アンケート結果）

## 【自分自身について】

3-12. 現在の自分の仕事のやりがいについて、どう感じていますか？

回答選択肢	人数	比率(%)
大いに、やりがいがある	114	11.4%
やりがいがある	313	31.3%
ふつう	395	39.5%
あまりやりがいを感じない	116	11.6%
全くやりがいを感じない	61	6.1%
計	999	100%

3-13. ご自分の将来のキャリアについて、どのように考えていますか

回答選択肢	人数	比率
今の仕事で築いたノウハウや人脈を生かして、独立開業したい	53	5.3%
今の仕事内容でステップアップしていきたい。別の会社に移ることも視野に入れている	325	32.5%
今の会社の中で、今の仕事内容でステップアップしていきたい	243	24.3%
仕事内容に関わらず、今の会社にずっと勤めたい	97	9.7%
あまり考えていない	185	18.5%
今所属している業界から離れたたい	61	6.1%
その他	35	3.5%
計	999	100%